

# 5 山口型ワーケーションの推進（1）

## ○ 「山口型ワーケーション」の推進

関係人口の創出・拡大や移住の裾野の拡大につなげるため、観光やレジャーだけでなく、企業の生産性向上やイノベーションの創出など、ビジネス面のメリットを強調した、特色あるプログラムを提供する「山口型ワーケーション」を推進



## ○ やまぐちワーケーション総合案内施設「YY!GATEWAY」の運営

- ・令和3年8月に開設。常駐のコンシェルジュがワーケーションの案内・相談からプランコーディネートをサポート
- ・コワーキングスペースとしても利用可能



山口宇部空港国内線ターミナルビル2F（宇部市沖宇部625）

【営業時間】 9:00～18:00（月曜日、年末年始を除く）

【利用料金】 すべて無料

【利用実績】 開所日数 … 483日間（R3.8.3～R5.3.31）

延利用者数 … 4,290人（1日平均 8.9人）

## ○ 山口県テレワーク・ワーケーション総合案内サイトの運用

(<https://yamaguchi-workation.com>)



- ・山口県でのテレワーク・ワーケーションの受入施設やワーケーションプログラムを紹介
  - ・テレワーク移住者の体験談やフォトギャラリー、PR動画等も掲載
- 【掲載施設数等】

- ・テレワーク施設：27
- ・ワーケーション施設：59
- ・プログラム数：54



総合案内サイト  
QRコード

# 5 山口型ワーケーションの推進（2）

## ○ 山口型ワーケーション体験ツアーの実施

日程	主な行程等	参加者
ツアー① R4.12.4～12.6	徳地和紙ワークス（山口）～Megriba（山口）～（株）SD-WORLD（長門）～ABUキャンプフィールド（阿武）～竹ラボ（宇部）	5社5名
ツアー② R5.1.15～1.18	JOIN083・ウズハウス（下関）～RUCO（萩）～はぎビズ・明倫学舎（萩市）～安藤建設（株）・（有）きらく（長門）	14社 20名
ツアー③ R5.2.20～2.21	（株）メタ・インフォ（岩国）～（株）瀬戸内ジャムズガーデン（周防大島）～クラスビズ（岩国）～村重酒造（株）（岩国）	1社6名

## ○ プロモーション活動

- ・ワーケーションPR冊子・チラシを改訂
- ・WEB広告やツーリズムEXPOジャパン等、首都圏でPR



ANAワーケーションサイト



山口型ワーケーション冊子・チラシ



首都圏イベントの様子



東京駅広告

# 5 山口型ワーケーションの推進（3）

## ○ 山口県ワーケーション塾の開催

県内事業者と首都圏等の企業人を結びつけ、ディスカッションを通じて「山口県らしいワーケーション」を創出する為に、ミニイベントを計10回（基礎5、実践5）開催



項番	日時	タイトル	登壇者	参加者
第1回 基礎編	8月23日（火） 18:30-19:50	グローバル視点で見るワーケーションの過去・現在・未来	Airbnb Japan（株） 広報部長 松尾 崇 様 経産省認可法人コワーキング協同組合 代表理事 伊藤 富雄 様	現地：8名 Zoom：21名
第2回 実践編	8月23日（火） 20:00-21:20	日本型SDGsワーケーションの0.5歩先で仕掛けたいこと	NPO法人グリーンズ 共同代表 植原 正太郎 様 エシカルバンブー（株） 代表取締役社長 田澤 恵津子 様	現地：8名 Zoom：18名
第3回 基礎編	9月9日（金） 18:30-19:50	日本初の地域型ワーケーションの過去・現在・未来	関西大学社会学部教授 松下 慶太 様 （一社）人日本ワーケーション協会 代表理事 入江 真太郎 様	現地：8名 Zoom：10名
第4回 実践編	9月9日（金） 20:00-21:20	里山とワーケーションの0.5歩先で仕掛けたいこと	瀬戸内ジャムズガーデン 代表取締役 松嶋 匡史 様 京都ワーケーション協議会 共同代表 藤田 勝光 様	現地：8名 Zoom：10名
第5回 基礎編	9月30日（金） 18:30-19:50	ワーケーションと移動の過去・現在・未来	ANAホールディング（株） 経営企画部長 津田 佳明 様 （株）KabuK Style 社長 共同創業者 大瀬良 亮 様	現地：8名 Zoom：7名
第6回 実践編	9月30日（金） 20:00-21:20	旅する商品開発！ワーケーションの0.5歩先で仕掛けたいこと	村重酒造（株） 代表取締役 村重 雅崇 様 （一社）御屠蘇普及協会代表理事 高瀬 進 様	現地：8名 Zoom：3名
第7回 基礎編	10月25日（火） 18:30-19:50	観光と人材とワーケーションの過去・現在・未来	Wamazing（株） 代表取締役CEO 加藤 史子 様 （株）パソナJOB HUB ソーシャルイノベーション部長 加藤 遼 様	現地：8名 Zoom：7名
第8回 実践編	10月25日（火） 20:00-21:20	一次産業とワーケーションの0.5歩先で仕掛けたいこと	（株）おてつたび 代表取締役CEO 永岡 里菜 様 安藤建設（株） 取締役営業部長 安藤 雄紀 様 （有）崑楽 取締役 白石 迅 様	現地：8名 Zoom：8名
第9回 基礎編	11月15日（火） 18:30-19:50	教育と移住から見るワーケーションの過去・現在・未来	（株）アスノオト 代表取締役/さとのば大学 発起人 信岡 良亮 様 （株）第一プログレス 代表取締役社長 堀口 正裕 様	現地：7名 Zoom：2名
第10回 実践編	11月15日（火） 20:00-21:20	「価値観を揺さぶられる人生の旅」としてのワーケーション	（一社）みつめる旅 代表理事 鈴木 円香 様 （株）hase 代表取締役 塩満 直弘 様	現地：7名 Zoom：4名



### ○ 地方創生テレワークの推進

- ・ テレワークを活用した本県への新たな人の流れを創出・拡大するため、都市部の企業等に勤務されている方が、地方に移住・滞在しながら、都会と同じように働けるよう「やまぐち創生テレワーク」のモデルオフィスとして、令和3年7月に全国で初めて県庁1階に開設

### ○ やまぐち創生テレワークオフィス「YY!SQUARE」の運営

【設置場所】 山口県庁本館棟 1階 県民ホール (40席、約200㎡)

【営業時間】 8:30～17:15 (土・日、祝日、年末年始を除く)

【利用料金】 無料

【主な設備】 Wi-Fi、電源、複合機、給茶機 ディ스플레이モニター 等

《3つのポイント》

- ① 山口県への移住・滞在を実現
- ② 「新しい働き方」の実践
- ③ 快適なオフィス空間

【利用実績】

開所日数 … 387日間 (R3.7.27～R5.3.31)

延利用者数 … 8,649人 (1日平均 22.3人)

- ・利用者ミニ交流会の開催 (R4.5～R5.3月 毎月計1回開催)

### ○ 県内テレワーク施設との連携

- ・山口県で地方創生テレワークを実践していただくために、県内のテレワーク施設の情報を集約し、県外から山口県に来られた方に対して、どこでも快適なりモートワーク環境を提供できるように、施設から施設へ繋ぐことができるように連携体制を構築



# 《県内テレワーク施設》

## 北部



①ABUキャンフィールド  
ミーティングルーム



②阿武町暮らし支援センター  
shiBano



③長門市仕事センター  
T.e.g.o.



④萩コワーキングスペース  
Mei Link



⑤ヤマネスタジアム俵山

## 中部



⑥エゴキの湯田店



⑦産業交流スペース  
Megriba (メグリバ)



⑧サンワーク美祢



⑨防府市創業・交流センター



⑩やまぐち創業応援スペース  
mirai365



⑪YY! SQUARE  
(ワイワイクエア)

## 西部



⑬uzuhouse (ウズハウス)



⑭ubeスタートアップ



⑮nido (ウベノ)



⑯海峡メッセ下関  
シェアオフィス



⑰シェアオフィス ナニコ



⑲work&community space  
もく'sのもり



⑱JOIN083 大丸下関店  
(ジョインゼロハサン)



⑲創業支援カフェ「KARASTA」  
(カラスト)



⑳TSUNAGARU SPACE  
EN-biz (エンビズ)



㉑ナニコX



㉒YY! ARCH (ワイワイアーチ)



㉓YY! GATEWAY  
(ワイワイゲートウェイ)

## 東部



㉔岩国しと交流・創業支援  
スペースClass Biz



㉕いわかワークスペース  
Class Labo



㉖コクリエイションベース「カラム」



㉗コワーキングスペース  
Hikariba (ヒカリバ)

### ○ テレワーク移住の推進

- ・ 国の地方創生移住支援事業を活用し、テレワーカーや県内の地域と強い関わりがある関係人口を対象として、本県への移住を支援

#### 【制度概要】

項目	内容
補助対象者	東京23区在住者又は通勤者（直近10年間で通算5年以上在住又は通勤）で次のいずれかに該当する者 ・本県に移住し、引き続きテレワークで業務を行う者 ・移住前に移住希望先の市町の地域等と関わりを有し（関係人口）、その市町が個別に強いつながりがあると認める者（※） ※ 市町により個別に要件を設定
支給額	100万円（世帯）、60万円（単身） 18歳未満の帯同世帯員1人につき30万円加算
支給実績	20件47人



# 6 取組の成果 (1)

## ○ 移住に関する相談受付状況

- ・県民会議設立前（H26：3,500件）と比べ、約3.3倍の11,599件に増加
- ・月平均では966.6件

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
山口県（※1）	1,275	2,027	2,266	2,625	2,836	2,719	2,810	3,484	3,881
うち移住相談	294	624	690	1,218	1,343	1,604	1,709	2,438	2,735
うち求職相談	981	1,403	1,576	1,407	1,493	1,115	1,101	1,046	1,146
市町（※2）	2,225	2,731	3,293	4,137	5,936	6,121	7,295	7,183	7,718
合計	3,500	4,758	5,559	6,762	8,772	8,840	10,105	10,667	11,599
（月平均）	291.7	396.5	463.3	563.5	731.0	736.7	842.1	888.9	966.6

※1 山口県分は、「やまぐち暮らし支援センター」（東京・大阪・山口）及びYY!ターンコンシェルジュが受け付けたもの

※2 市町分は各市町の移住担当窓口で受け付けたもの

# 6 取組の成果 (2)

## ○ 転入者アンケート等による移住者数

・令和4年度は3,655人が本県へ移住

### 【対前年の各市町別の状況】

単位：人

区分	下関	宇部	山口	萩	防府	下松	岩国	光	長門	柳井
R3	572	1,097	471	466	143	—	35	48	6	143
R4	334	1,222	662	489	166	26	25	80	29	145

区分	美祢	周南	山陽小野田	周防大島	和木	上関	田布施	平生	阿武	合計
R3	69	433	92	—	10	1	—	2	—	3,588
R4	64	290	81	7	2	4	20	6	3	3,655

### 【過去5年の推移】

単位：人

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
人数	1,615	1,745	2,097	3,100	3,230	3,588	3,655

※移住者の計上方法について

各市町の住民異動窓口でのアンケートにより県外からの転入者のうち学生と転勤による者を除いた数字



# 令和4年度「住んでみいね！ぶちええ山口」県民会議 収支決算（案）

## 1 収入の部

（単位：円）

区分	予算額	決算額	増減額	備考
負担金収入	114,000,000	111,632,000	△2,368,000	県負担金
前年度繰越金	4,790,405	4,790,405	0	
その他収入	0	864	864	受取利息等
計	118,790,405	116,423,269	△2,367,136	

## 2 支出の部

（単位：円）

区分	予算額	決算額	増減額	備考
「住んでみいね！ぶちええ山口」移住促進事業費	46,000,000	44,224,302	△1,775,698	委託費・補助金等
関係人口創出・拡大事業費	20,000,000	17,318,530	△2,681,470	委託費・補助金等
ワーケーション推進事業費	48,000,000	47,988,000	△12,000	委託費
事務局運営費	4,790,405	4,479,162	△311,243	消耗品費等
計	118,790,405	114,009,994	△4,780,411	

収入決算額 116,423,269円  
 支出決算額 114,009,994円  
 差引 2,413,275円  
 翌年度繰越額 2,413,275円

# 監査報告

「住んでみいね！ぶちええ山口」県民会議における令和4年度会計について、証拠書類及び諸帳簿を監査した結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年 4 月 27 日

「住んでみいね！ぶちええ山口」県民会議監事

山口県会計管理者

道免憲司 